

# 令和5年度事業報告

## 概 要

令和5年度は、基本理念（自主・自立、共働・共助）のもと、令和元年5月に策定した「第三次中期基本計画」に基づき、就業機会の拡大と「高齢者の活躍の場の創出」や「家事福祉援助、子育て支援事業、農作業部門」を重点に、各事業を前年度から継続して取り組むこととしていました。

令和5年5月8日から、国は新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを季節性インフルエンザと同じ5類感染症に変更となり、その結果、各種行事も再開され人の動きも活発となり受注金額も前年度と比較しますと少しずつではありますが、増加に転じております。

また、新規会員は第4四半期に年度会費無料キャンペーンを行ったこともあり、144人が入会し、年度末会員数は913人（対前年度比5人の増）で、令和3年度の会員数まで戻すことができました。

請負・委任業務は、履行期間が3か月以上6か月未満の受注件数は前年度と比較して約3割増加したものの、3か月未満の受注件数は1割減少となりました。

業務の実績として、請負・委任業務は、受託件数8,162件、契約金額358,466,896円（対前年度比約1.5%の増）、派遣業務は、受注件数60件、契約金額116,195,574円（対前年度比約2.8%の減）となりました。

会員へ知識・技能・安全の向上に繋がる研修の場として、刈払機取扱講習会や交通、防犯、危機管理に関する研修会を実施しました。

また、草刈りや剪定作業中の事故を防止するため、年間を通して安全パトロールを実施し、ルールの順守と安全意識の向上を具体的に呼び掛け、事故防止に努めました。

しかしながら、傷害事故が8件、賠償事故が7件発生し、傷害事故は減少したものの、賠償事故は3件増加しました。

今後、シルバー事業を拡大・発展させていくにあたっては、これまでの各種事業を継続して取り組んでいくほか、啓発・宣伝活動に一層注力するとともに、研修・講習会等の開催により、会員個々の更なる資質向上にも努め、地域に存在感のある魅力あるセンターづくりに努めてまいります。

## I シルバー人材センター事業

### 1 会員及び事業実績

#### (1) 令和6年3月31日現在

区 分	男 性	女 性	合 計
会 員 数	498人	415人	913人
就業実人員	413人	350人	763人
就 業 率	82.9%	84.3%	83.6%

#### (2) 事業実績(請負・委任、派遣)

区 分	公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
請負・委任	112,973,216円	119,133,250円	126,360,430円	358,466,896円
派 遣	9,052,944円	107,142,630円	0円	116,195,574円
合 計	122,026,160円	226,275,880円	126,360,430円	474,662,470円

### 2 請負・委任による事業

#### (1) 事業実績

区 分		公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
受託 件数	5年度	584件	1,774件	5,804件	8,162件
	4年度	630件	1,790件	6,135件	8,555件
契約 金額	5年度	112,973,216円	119,133,250円	126,360,430円	358,466,896円
	4年度	107,625,623円	117,675,420円	127,811,481円	353,112,524円

#### (2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)
管理的職業	0		0	0
専門的・技術的職業	30		390	2,391,793
事務的職業	96		2,160	6,572,538
販売の職業	5		3,983	5,753,159
サービスの職業	347		17,792	67,331,363
保安の職業	0		0	0
農林漁業の職業	2,847		10,689	77,479,948
生産工程の職業	96		997	2,010,307
輸送・機械運転の職業	0		0	0
建設・採掘の職業	40		44	932,612
運搬・清掃・梱包等の職業	2,444		40,270	195,995,176
合 計	5,905	627	76,325	358,466,896
令和4年度	6,420	601	80,077	353,112,524

### 3 一般労働者派遣事業

#### (1) 事業実績

区 分		公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
受注 件数	5年度	7件	53件	0件	60件
	4年度	15件	49件	0件	64件
契約 金額	5年度	9,052,944円	107,142,630円	0円	116,195,574円
	4年度	9,012,254円	110,470,461円	0円	119,482,715円

#### (2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受託件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	0		0	0	
事務的職業	57		716	3,856,293	
販売の職業	12		308	1,782,828	
サービスの職業	234		12,803	62,273,419	
保安の職業	0		0	0	
農林漁業の職業	4		140	1,209,483	
生産工程の職業	87		1,340	10,441,873	
輸送・機械運転の職業	0		0	0	
建設・採掘の職業	0		0	0	
運搬・清掃・梱包等の職業	131		7,544	36,631,678	
合 計	525		235	22,851	116,195,574
令和4年度	574		241	25,193	119,482,715

※就業実人員数には、請負業務に就業した会員も含まれる。

### 4 職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事、又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する市内の高齢者を対象に行う有料職業紹介はありませんでした。

### 5 講習会の開催

香川県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という）主催のチェーンソー取扱、刈払機取扱、女性向けセミナーなど8講習会（受講者25人）を実施しました。

また、当センター主催のスマートフォン講習会（受講者91人）を開催しました。

### 6 普及啓発

市の「広報丸亀」やセンターの機関誌「輝き」に定期的に掲載するとともに、第4四半期に年度会費無料キャンペーンを実施し、会員の入会促進を図りました。

## 7 安全・適正就業の推進

安全就業委員会を開催するとともに、委員による就業現場の巡回と安全指導を行い、安全就業の徹底と環境整備に努めました。また、シルバーの機関誌「輝き」を通して、会員の健康管理と安全就業を呼び掛けました。

適正就業については、ローテーション就業や請負業務から派遣業務に切り替えを検討するなど適正就業の推進に努めました。

## 8 就業分野の開拓・拡大

就業機会の開拓・拡大、また新しい分野の就業機会と継続した受注の確保を図るため、次のとおり営業活動を実施しました。

### (1) 営業活動

企業や各種団体及び家庭を訪問し、就業機会と継続した受注の確保や会員勧誘を行うため、役員・会員 5 名による営業活動を行うとともに、専門部会委員や会員による PR・勧誘活動等を行いました。

実績 4,289 件（うち面談件数 229 件）

### (2) サポート事業の企画・実施

役員・会員 9 名により資質向上を図る研修会等を企画・実施しました。

実績 会議 5 回 参加者数 44 人、衛生講習会等 6 回 参加者数 118 人

### (3) 輝き食堂の営業活動

週 2 日（火・金曜日）営業し、弁当の配達（約 1,000 食）も行いました。

## 9 入会説明会、相談・情報提供

入会説明会は毎月 2 回開催するとともに、早期就業に繋げる臨時の説明会も 19 回実施し、併せて就業等に係る相談や情報提供を実施しました。

実績 開催回数 43 回（臨時説明会 19 回含む）、会員登録者 144 人

## 10 社会参加活動の推進

コミュニティまつり等への参加は、コロナウイルス感染防止対策の一環として、入会案内チラシの配布のみとし、コロナ前に行っていた物販等の活動はできませんでした。

### 11 指定管理事業

市の指定管理者となっている「自転車駐車場 5 施設」は、年間延べ約 28 万台の利用があり、利用者に認められる施設として、利便性はもとより安全対策や清掃・美化に積極的に取り組みました。

また、会員の就業機会拡大と併せ、声かけなど地域とのふれあいを深め、シルバー事業の普及啓発にも繋げています。

### 12 その他の事業

近隣住民の方へ「食のサービス」を提供するため、毎週火・金曜日に「輝き食堂」を開設し、弁当の配達や野菜等の販売を実施しました。

また、丸亀城天守にて御城印を販売し、好評を得ております。

## Ⅱ 法人管理事業

### 1 会員の増強等

会員の確保が最も重要なことから、年度当初はコロナ禍ではありましたが、特に 6 月以降は新規就業開拓の営業活動と併せた入会の勧誘などを行い、会員の増強に努めました。

また、定期的入会説明会に加えて、臨時説明会も実施し、早期の入会と就業機会の提供に努めました。

その結果、令和 6 年 3 月末現在の会員数は、男性 498 人、女性 415 人の計 913 人でした。これは新型コロナが 5 類感染症に変更されたことにより、人の動きも活発になり会員数は前年度と比較して 5 名増加しましたが、企業における 70 歳までの雇用努力義務の影響もあり厳しい状況が続いていますので、今後も会員の増強に積極的に取り組みます。

### 2 公益法人としての対応

香川労働局、香川県、県連合会及び公認会計士から指導、助言を受け、公益法人として適切な運営に努めるとともに、県内の各シルバー人材センターとの連携により、円滑な事業運営に取り組みました。

### 3 南海トラフ巨大地震への備え

南海トラフ巨大地震は、今後 30 年以内の発生確率が 70～80%程度と予測されていることから、令和 5 年に策定した大規模災害発生時を前提とした事業継続計画（BCP）に基づき職員研修を実施しました。

### 4 諸会議の開催

#### (1) 定時総会

5 月 26 日、丸亀市シルバー人材センター会議室で開催し、会員 591 名(委任状を含む)が出席しました。

#### (2) 理事会等

理事会は、5 月 8 日、5 月 26 日、7 月 27 日、9 月 28 日、11 月 30 日、1 月 26 日、3 月 19 日の 7 回開催しました。